

多奈川線を盛り上げる方法など、ご提案やご意見をありましたらご入力ください。

【例】岬町をPRするラッピング列車の運行など

めでたいでんしゃ

今回みたいに、めでたい電車等を走らせる。

特にない

観光列車にする

普段使いを増やすなら、町内の雇用を増やして通勤利用できる環境を整えるべき。

わからない

本線乗り入れ

めでたい電車みたいな、独特の単線列車でPR

多奈川線の運賃を無料にし、岬公園から徴収する。

おめでたい電車みたいなラッピングカーは活性化に役立つと思います

孫達も楽しみに乗りに来ました

乗車率を上げることが第一です。

そのため、町役場が一体となり協力すること。例えば、職員、パートは役場周辺まで車での通勤者が多いが、岬公園の駐車場の一部を職員駐車場にし多奈川線での通勤にするよう協力を求める等。

・例のとおり魅力的なラッピング等された列車の運行(駅舎も整備できればなおよいと思う)

・深日港での定期的な朝市などのイベント

桜並木や紅葉など、車窓からの景色に何かあればPRになると思います。

ここ数週間の間で土曜日に行っていた、めでたい電車の運行は良かったなと思います。電車が好きな人などわざわざ多奈川駅まで足を運んで撮りに来ていたの
でいつも使わせて頂いていますが、めでたい電車が走っている日は人が多いように感じました。そして普段使っている人でも写真を撮っている人は沢山いたの
で、いいなと思いました。(かなり前に1度特急サザンが来た時も人が来ていたと思います)

数年後にできる予定の新しいみさき公園に向けて何かイベントがあればいいかなと思いました。

まだ先の話ですが、みさき公園駅の利用者数が増えると思うのでその機会を狙って多奈川線に乗ってもらえるイベントがあるといいなと思います。

(開園に先駆けてのイベントだと、多奈川線と新・みさき公園の両方を宣伝できると思います。ラッピング列車や、専用の切符販売など)

盛り上げる計画があり、イベント実行されても、わざわざ見に行かなかった。

今は車で、岬公園まで行って、南海本線を利用していますが、免許がなくなれば利用する人がもう少し増えてくると思う。

加太線のように可愛くラッピングして周辺にも行ってみたいくなるような施設があると良い

貸切時間を作る。

アニメで誘致。

みさき公園に大学を作って、多奈川駅らへんに賃貸マンションを作る。など

多奈川線を盛り上げる方法など、ご提案やご意見をありましたらご入力ください。

【例】岬町をPRするラッピング列車の運行など

ラッピング列車好きです
見るだけで楽しいです

さんぽるたをロードバイクサイクリングの拠点にしたり、いきいきパークみさきのサイクリストへのナイトー解放(有料でも良い)を通して輸行をしやすくしては？
また釣り客を誘致して、もっと使いやすくしては？

多奈川駅集合のミニツアーなどを計画すると、いやが応でも乗らざるを得ないから……。

町民乗車ポイントを付ける
特典を設ける

費用対効果を考えたら、人口減少時代に難しい。

多奈川線独自のラッピング電車の開発、運行。

淡路島行きフェリーとのコラボ

釣り大会

青少年センターなどの活用などをアピールするか、特急などが止まるみさき公園に役場関係などの公共機関を移行していただきたくよろしくお願いします。高齢化が進んでいる岬町では、いろいろな手続きが深日港や多奈川線方面に行くには、コミュニティバスだけでは、不便です。一度廃線にしてしまうと学生さんの通学や勤務に支障をきたします。南海電車全線の対応も大事ですが、多奈川線が魅力的なことが大切かと思えます。深日港と淡路島を結ぶ航路の全日復活や、和歌山大学との観光事業の開発、大阪湾エリアの総合的な開発が求められます。海の幸に恵まれたみさき町ならではの地方のできることに、多奈川線も持続可能SDGの意向となります。

加太線のように費用はかかるかもしれませんが、電車のラッピングを少しでも取り入れれば小さな子供たちも喜んで乗る機会があるように思います。後は深日町駅だけ高台に駅がある為、お年寄りの利用が難しいと思われるので設備を考えてもらえたら利用しやすいと以前から思っています。検討のほどよろしくお願いします。

先日運行してた加太線車両のようなラッピング列車は、見た時にラッキー??って気持ちになったので、多奈川線も走ってたらいいんじゃないかな～と思います。

港での祭りやバザール(骨董市)、ハイキングなど、もちろん南海電車とコラボして

洲本深日ライナーの通年営業

駅周辺に飲食や買い物ができる店を増やしてほしい

関電跡地に中学などのクラブで試合で利用できるスポーツ施設を作れば 中学生は電車移動すると思う

ラッピング列車イベントの継続。電車オタクを見かけるようになった。

**多奈川線を盛り上げる方法など、ご提案やご意見をありましたらご入力ください。
【例】岬町をPRするラッピング列車の運行など**

空き家が多いので無償で貸し出し若い世代に来てもらえるようまた外国人の企業研修する建物など作り長く利用してもらえる環境を整え、決して一時的なものにならない様にして欲しい
海も山もある岬町なので自然の豊かな地域なので、キャンプ場やペンション等親子連れが来れるものもあれば良いかなあとと思います

加太線と多奈川線の連結によって、海を眺めるツアーなど、観光列車としての運用。

オリエンテーリングやロゲイニングの様に、岬町全域を巡る様なイベント。
各地区から各駅までの移動をしやすくする。
かつての様に、港からフェリーを。
先の事となるが、新しくなるみさき公園と多奈川線との連携やイベント、集客出来る施設・名所等があれば…

ラッピング列車

新しいみさき公園とコラボ列車やイベント

今月、使用した、めでたい電車等をどんどん、増やして行けば、多奈川線の活性化に繋がる。又、他の地区の方に興味をひく、と思います。

多奈川線の目的地に魅力的なもの(通勤路線化、便利な商業施設など)がもっと立地すれば利用者は増えるのではと思っています。

多奈川線に何があるのか知りたいです。
移動手段としてなのか。
結局、乗って、楽しむ後にも、続きがあればもっと楽しいのかも。
美味しいものが食べれる所があるとか。
スイーツ、試食出来る多奈川線とか。

多奈川駅と加太駅を結ぶ路線バスの運行

海沿いに自転車道を作る。加太線まで自転車道を作り、多奈川線とつなぐ。電車にはどんな自転車も乗車OKにする。深日港から淡路島までも自転車OKなので自転車都市を結べは良い。どうせならしまなみ海道までの自転車置き場を作ってほしい。南海フェリーで和歌山～徳島まで結ばれているので、いろんな自転車旅のプランが組める。多奈川から加太への自転車道はきっと気持ちが良いと思います。

多奈川線沿線に商業施設や町の文化施設、スポーツ施設などがあれば良いなと思う。淡輪などの公民館や、多奈川の青少年センターや文化センターも老朽化も進んでいるので、阪南市や泉南市のように図書館とステージホールの文化施設が多奈川駅の近くにあれば、現在は車で文化センターに行ってるが、免許返納した後は多奈川線を利用して行ければ良いかなと思う。

今めでたい電車が走っていますが、もっとPRをすればいいかと自分自身が知らないだけかも知れませんが、各駅にポスターを貼るとか。知ってる人は深日町の歩道橋に写真を取りに来てます、

Q32のようなこと

多奈川線を盛り上げる方法など、ご提案やご意見をありましたらご入力ください。

【例】岬町をPRするラッピング列車の運行など

店を増やしてください

南海本線との乗り継ぎや和歌山から来た時の乗り継ぎが特に悪い

- ・多奈川線乗り放題(土、日、祝)チケットの販売。
- ・多奈川線にコスチュームキャラクターの乗車。
- ・車両を多奈川線のための独特なものにする。

難波からの観光グルメ列車

まず、周辺に人が集まるようなイベントや観光名所がないと、いくら列車をラッピングしたり駅を綺麗にしたところで活性化にならない。

駅を降りても何もないので、人が集まるような飲食店や何かほしい

- ?道の駅を駅側に作る。
- ?インスタ映えするところを作る。
- ?寄りやすい、かつ、お洒落なカフェなど駅側に作る。
- 更に色々置いている雑貨店もあると絶対行きます！
- ?イベントをもっと増やして～時々だけではなく、土日祝は絶対してます！みたいに。

各駅の活性化

淡路洲本～深日港ラインの復活と関電跡地の企業誘致

食事が出来る喫茶電車とかどうでしょうか。

観光列車にする

多奈川線を盛り上げる方法など、ご提案やご意見をありましたらご入力ください。

【例】岬町をPRするラッピング列車の運行など

多奈川、谷川などのアピール
有名なお寺等、(私は知りませんでした)いいところはもっとアピールした方がいい。ハイキングコース、釣りなど。
多奈川だけでなく岬町としてもっと若い人の意見を聞かないと何も魅力がない！

ラピートや、高野線などの車両の走行
多奈川線乗り放題切符の発売
プレミアム切符の発売

ハイキングや登山イベントは案外、人が集まると思います。
猫駅長とか面白い。
メイド喫茶電車とか面白い。
カフェ電車とか、多奈川線の情緒ある雰囲気を活かせそう。

駅の近くにオシャレなカフェがある。

駅近くにカフェや本屋など快適に待てる場所

加太線のめでたい電車のようなオリジナル電車

特選な発車メロディの設定

①岬町の特産品(しらすなど)で作った駅弁を多奈川線の駅で発売する②自転車を輪行バッグに入れずそのまま電車に乗せられるようにする

深日～洲本フェリーの復活。

海に近い多奈川線ならではの店舗誘致、深日港からの船関係の運行路開拓

加太線は観光でまだ行く機会があるが、多奈川線は何もないイメージがあるため、観光やイベントでここでしかやってないようなものがあると行ってみたいと感じる。私は車に興味があるため、車のイベント等は是非やってほしい。

特にありません。

珍しい電車の運転や難波からの直通列車の運転

列車の本数の増やす

ホテルリゾート地整備が、必須。

泉南ロングパークのような人が集まる施設、空間をつくる

加太さかな線の兄弟電車を走らせる。

多奈川線を盛り上げる方法など、ご提案やご意見をありましたらご入力ください。

【例】岬町をPRするラッピング列車の運行など

ベンチを増やす

新築補助金。新築補助金のパンフレットを住宅展示場に置いてもらう。(熊取町のは日根野のABCハウジングに置いていました。)

多奈川のイベント、動物を駅長にするなどどうでしょうか？ミニ水族館などの設置

引退が予告されている2230系の緑塗装復刻。これだけでも多数の人が腸内に来られると思います。また、長いホーム(多奈川のホームは一部復活させて)を利用して、「復活 淡路号」なんて運行されたら、感涙ものだと思います。ラッピングよりむしろ、旧塗装にして、昔の「みさき公園 多奈川」と書いた角板を付ける方がはるかに鉄道ファン受けすると思います。サザンの臨時運行の時もたくさんの方が来られていました。

多奈川線内に行かないとできない体験や食べ物に触れることができるイベントを増やす。

行った先に何があるか知らないの、何かあるならそのPR。

本線と多奈川線の接続を良くする。

空き区画でキャンプ

写真映えスポット、スイーツを宣伝

深日港駅や多奈川駅前の活性化。イベントの定期開催や飲食店等の店舗を利用されるお客さんに対し、当日の南海電鉄の切符等による乗車証明でワンドリンクサービス等、自動車でなく多奈川線に乗車して、飲食店を利用するお客さんに対してのインセンティブについて検討する。

食とお酒のフェスティバル

魚釣り大会や周辺探索ツアー等の開催

コンサートやフェス

キャンプ場やグランピング施設、アクティビティを充実させる

加太線めでたい電車のようなラッピング電車
ビオトープをメインとして

深日港は電車で気軽に釣りに行ける立地なので、そこをアピールしてはどうか。

岬町の別荘地化。海もあるし。なので、古汚いのはレストアして、清潔感のある街並みにする。岬町だけじゃないが、南大阪のまちは古いものがほったらかしで、汚く感じる。

・出来るか分からないが昔の古い車両を走らせる

駅構内を綺麗にする、古いイメージをなくす

多奈川線を盛り上げる方法など、ご提案やご意見をありましたらご入力ください。

【例】岬町をPRするラッピング列車の運行など

特になし

よくわかりません。

イベントでテレビでのPR

- ①人気アニメとのタイアップイベント
- ②インフルエンサーを通じての魅力発信
- ③2022年12月に実施されていた、めでたい電車等の定期的な運行
- ④多奈川線を題材にした創作物語

内装を綺麗にする。
もしくは、リノベーションする。

マスコットキャラクター(みさっきーでも可)とのふれあいのイベントを作ったり、漁業体験的なものがあると参加する人が増え、活性化れるのではないのでしょうか

岬公園の跡地の再開発が魅力あるものになれば、全体的に活性化し多奈川線を盛り上げる事に繋がる。

加太線のさまざまなプロモーションを真似たものから始めて欲しい。

車内吊り広告を小中学生の絵画に変更

多奈川線独自の車両(ペイント等)の運行。
有名人を命名した列車の運行。

将来性のある企業を誘致し、多奈川以南に人が住むようにする。

レトロ列車?の運行

多奈川線を盛り上げる方法など、ご提案やご意見をありましたらご入力ください。

【例】岬町をPRするラッピング列車の運行など

多奈川線を日常生活の利用で乗客を増やしていくことは、現状は難しいと考えます。その為、全国のローカル鉄道が存続をかけて取り組んでいる観光鉄道化の方向で進めた方が良いと思います。

ラッピング列車は全国のローカル線でも実施しており、やり方によっては一定の効果があるかもしれませんが、車両のラッピング自体が相当ユニークで魅力的でなければいけません。近くでも加太線のめでたい電車、貴志川線のたま電車など、人気のラッピング連射が存在します。ラッピング列車を行うのであれば、少なくともこの2路線に負けないぐらいのものにしなければいけないと思います。その為には、岬町をPRするという事にこだわらず、ラッピング列車自体を魅力的なものにした方が良いと思います。人気のラッピング列車ができた際には、めでたい電車やたま電車と連携してラッピング列車のイベントを開催するのもおもしろいと思います。

また、観光鉄道として重要なのは非日常的な体験だと思えます。多奈川線は4駅、路線長2.6km、乗車時間6分というかなり短い路線です。この短い路線でどうやって非日常的な体験を味わって頂くかがポイントだと思います。例えば、子どもの電車の運転体験などはどうでしょうか？安全面などいろいろ課題はあるかと思いますが、短い路線であり、それ程乗客が多くないからこそ、体験イベントとして実現できることがあるのではないかと考えます。全国でも子どもの電車の運転体験のイベントは開催されており、場所は実際の路線ではなく訓練センターなどですが、とても人気です。もしも実現することができれば、ある程度集客効果は見込めると思えますし、定期開催することができれば、イベントの単発的な盛り上がりではなく、継続的な利用促進・活性化にも繋がるのではないかと考えます。

加太線のめでたい電車のような車両の導入

イベントも大切であるが、やはり地域の利用を増やす必要がある。昔のように道路が渋滞しない中で、コミュニティバスがみさき公園まで行けば、わざわざ多奈川駅で乗り換える人もいない。バスの路線体系の見直しが必要。

多奈川線の写真コンテスト、土手に花を植える、深日港から船を運行する、地元ならではのグルメのお店を深日港辺りに作る、深日港を釣り堀に。

岬町をPRするラッピング車両を走らせるのと、急行多奈川の復活。

カフェなど映えスポットをナッツにとりあげてもらう

トレッキング、海水浴などの遊びと合わせたプロモーション

ラッピング列車があればいいなと思います。新たな価値創造(列車内でのイベント、販売など)

いるかの絵、つつじの絵、岬町のチヌっ子の絵、深日港航船の絵

今日は加太線の車両が運行されているとのことで、32億年前の頃の状況に生きていたら、電車内はそういう雰囲気かもしれないと考えた。